

湘南ユースファクトリー (SYF)

ひきこもりの新しい生き方 (出会い) 講座 ひきこもりフューチャーセッション体験

- ☆ひきこもり当事者の新しい生き方・働き方を提案する一般社団法人COYOTE (コヨーテ) 代表理事・川初真吾氏を迎え、ひきこもりの新しい生き方を考えます。
- ☆川初氏の基調講演をふまえ、テーマごとにテーブルに分かれて「フューチャーセッション」という未来志向の対話の場を体感していただきます。このセッションの総合コーディネーターも川初氏が務めます。
- ☆そこで出された意見やアイデアを共有しながら、何度か対話を繰り返して新しい生き方を具体的なものに見える化していきます。
- ☆テーブルでは丸山康彦 (ヒューマン・スタジオ) や勝山実 (ひきこもり名人) などSYFの理事や会員らが皆さまをお迎えします。日頃の思いや望んでいることを出し合ってみませんか。

日時: 11月17日(日) 14:00~16:30(開場13:30)

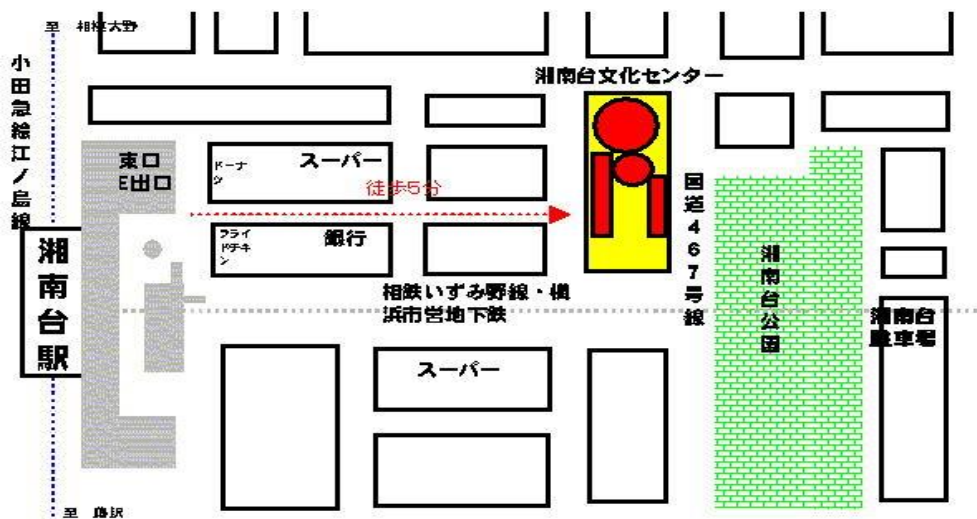
会場: 湘南台文化センター 市民シアター リハーサル室(湘南台駅東口・E出口から徒歩5分)

定員: 80人 当事者やそのご家族、支援関係者や関心ある一般の方など

参加費: 500円(当事者は無料)

申込み: 事前に NPO 法人湘南市民メディアネットワーク(0466-47-7765)までご連絡ください。
間に合わなかった方は当日会場で受け付けます。

【会場案内図】 湘南台文化センター市民シアター リハーサル室 (地下1階)



主催・問合せ・申込み=NPO 法人湘南市民メディアネットワーク (☎0466-47-7765/✉info@scmn.info)

共催=神奈川県立青少年センター (ひきこもり地域理解促進事業) 後援=藤沢市、藤沢市教育委員会

特別共催=湘南ユースファクトリー (NPO 法人格取得申請準備中)

※湘南ユースファクトリーとは…不登校・ひきこもりの最中から将来まで、各段階にわたり生きることが楽になり動きやすくなるための支援システムを構築して、働き方を含む生き方の選択肢を広げることを目的に、平成25年6月9日設立した団体です。

ひきこもりの新しい生き方（出会い）講座
ひきこもりフューチャーセッション体験

プログラム

- (1) 湘南ユースファクトリー挨拶・イベント趣旨説明 : 丸山康彦（代表理事）
- (2) 基調講演『「ひきこもり 2.0」——肯定と共生の時代へ』：川初真吾氏
- (3) テーマ説明：テーブルごとにテーマが違っているので、各テーブルの担当者がテーマを説明
- (4) セッション（テーブルに分かれて発題と対話／25分×3を予定）
- (5) 報告・質疑応答・まとめ（テーブルごとの対話内容の報告とテーブル相互の質疑等）
- (6) 主催者挨拶：森康祐（湘南市民メディアネットワーク代表理事）

テーブル別テーマ（移動するかどうかは自由ですが、合図に従い2回移動することをお勧めします）

- ① 在宅生活 2.0 …… 外出しないと何もできない？ 自宅での生活の質（QOL）を高めよう
- ② 家族のかたち 2.0 …… 家族で解決するしかない？ 家族が開かれ皆が楽になる方法を考えよう
- ③ 居場所 2.0 …… 支援のための居場所？ どんな居場所なら行くかイメージを出し合おう
- ④ 働き方 2.0 …… 就労支援を受けて就職するしかない？ 多様な働き方の可能性を探ろう
- ⑤ 自立 2.0 …… 自力で稼ぐのが自立？ 依存やゼロ円生活など多様な生き方を考えよう
- ⑥ メインテーマ 2.0 …… どこにも加わりたくない方は、ここでおしゃべりしたりまったりしよう

「ひきこもり 2.0」とは

「2.0」というのは、もともとITの世界で「大幅なバージョンアップ」といった動向を指して使われ始めた用語で、バージョンアップ前の状態を「1.0」と称して対比させることもあります。川初氏は、この用語を「ひきこもり観と社会のあり方」に応用して、従来のそれを「ひきこもり 1.0」として整理したうえで「ひきこもり 2.0」へとバージョンアップしていくことを提唱しています。

* 当事者だけに「変わることを求めるのではなく、社会のあらゆる人々が当事者の繊細さや高い感受性や創造性、寛容さといった特質を価値として活かす意識改革と環境整備をし、当事者は自分らしさを活かしてオルタナティブな生き方や働き方も視野に入れながら社会と融和していく。つまり「ひきこもりならではの価値」を社会と当事者がともに知覚し、ともに変化し、混じり合うこと。

* 「ひきこもり 2.0」とは「それぞれの 2.0」ということでもある。私には私の、あなたにはあなたの 2.0 がある。

[参考] 「ひきこもり 1.0」= 当事者へのネガティブイメージ（甘え、怠け、努力不足、自己責任…）や、彼らは社会的弱者であり訓練や矯正によって「普通の人」にして社会参加を促すべき存在である、という認識のこと。一義的に「BAD」とされ、当事者のみが変わることを求められること。

【講師】川初真吾氏

ひきこもり当事者とともに新しい働き方や生き方を創造する「一般社団法人COYOTE」代表理事。2012年「おとなのひきこもりオルタナティブライフプログラム」でソーシャルビジネスグランプリ受賞。「ひきこもりフューチャーセンター[IORI]」ディレクター。『ひきこもり 2.0』提唱者。元コピーライター。

【主催団体】湘南市民メディアネットワーク

2007年設立。2010年より神奈川県立青少年センターとの協働事業で県内子ども支援NPOに赴き、当事者と共に映像制作ワークショップを実施。映像制作という独自の視点からの不登校、ひきこもり支援を展開中。県内NPO団体の広報映像を集めて開かれるコンテスト「かながわNPO映像祭」なども開催している。